

一般社団法人高等教育コンソーシアム宮崎

令和8年度 公募型卒業研究テーマ 募集要項

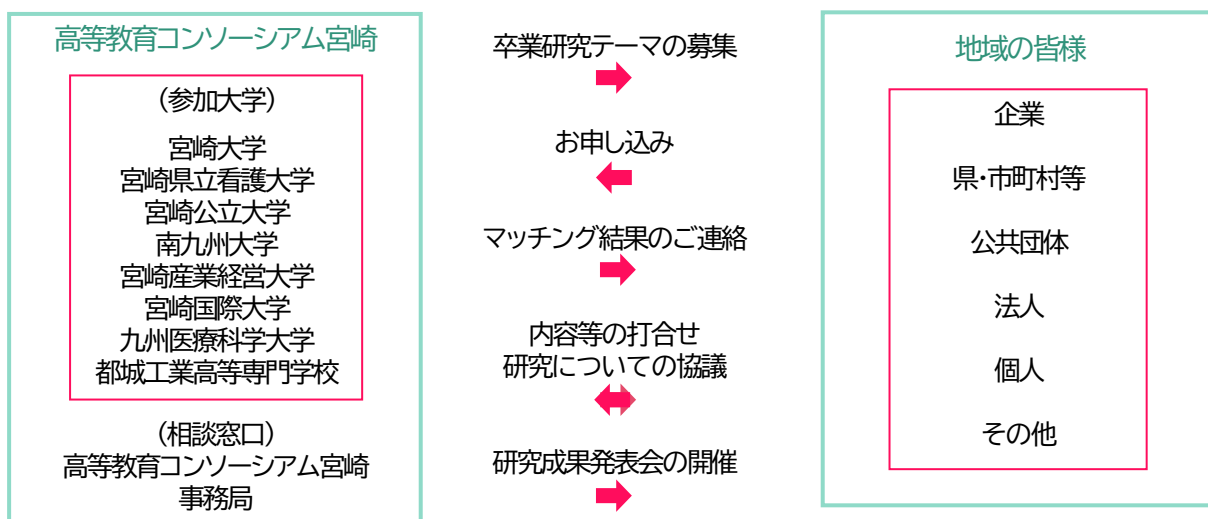
公募型卒業研究テーマ事業とは

県内全ての大学が加盟している高等教育コンソーシアム宮崎では、県内企業や自治体の皆さまが実際に直面する課題をテーマに、県内大学生や高専生が卒業研究として取り組む事業を実施しており、年度末には研究成果発表会を開催しております。

ついては、令和8年度の卒業研究で学生が取り組む「研究テーマ」を広く社会から募集いたします。皆様からの多数のご応募を心よりお待ちしております。

なお、申込みの締切りは令和7年11月28日（金）です。以下の詳細をご確認いただき、お申し込みをよろしくお願いいたします。

応募以降の流れ



申込み方法

2ページの留意点をご確認の上、「提案書」に必要事項をご入力いただき、令和7年11月28日（金）までに、以下の事務局へメールにてご提出ください。

※ 提案書はHPからダウンロードください。また、提案書はPDFではなく、Excel形式でご提出ください。

※ マッチング結果は、3月頃に連絡させていただきます。

HP : <https://www.consortium-miyazaki.jp/event/other/2466/>



提出・問合せ先

一般社団法人高等教育コンソーシアム宮崎 事務局

担当：宮崎大学 学び・学生支援機構 共創人材育成部門内（中原、渡邊、川畑、井澤）

電話：0985-58-7884 E-mail : office@consortium-miyazaki.jp

ご提案の際の留意点

～ 申込みについて ～

- ご提案いただくテーマを担当する教員や学生についてご希望がある場合は、できる限り詳しくご記載ください。
- この事業に参加している大学・高専名及び研究分野につきましては4～9ページをご覧ください
- ご提案いただくテーマを担当する教員について、事前に打ち合わせいただいている場合や、昨年度からの継続のテーマについては、提案書に必ずその旨ご記載ください。

～ 本事業について ～

- 卒業研究は共同研究とは異なり教育の一環として行われますので、全て満足な結果が得られるとは限りません。
- 研究内容によっては、資料等のご提供をお願いする場合があります。
- 「公募型卒業研究テーマ発表会」を令和9年2月下旬から3月上旬に行う予定です。ご提案者の皆様は、発表会に是非ご出席くださるようお願いいたします

～ 研究成果の取扱いについて ～

- ご提案いただきました卒業研究テーマは、卒業論文発表会等にて成果を発表（公表）させていただきますのでご了承ください。なお、特許等の関係で公表の範囲に制限の必要が生じた場合は、担当教員と調整していただくことになります。
- 研究の成果物については、原則として研究を行った大学等に帰属しますので、お渡しすることができない場合があります。

～ 採択について ～

- ご提案の卒業研究テーマが採択されるか否かは、当該年度にそれを担当できる学生と教員がいるかなど様々な条件によって決まります。

～ 研究補助金について ～

- 研究補助金として1テーマにつき例年3万円を支給していますが、これを超える分については、各大学の予備費等が充てられている場合がありますので、多額の金銭的負担が伴うテーマは、お受けできない可能性があります。
- 担当教員との協議により、研究材料、備品、研究に必要な費用等を支援いただいても結構ですが、上記のとおり共同研究とは異なるため、成果物をお渡しできない場合や満足な研究結果が得られない場合があります。

～ 提案テーマについて ～

- 以下のようなテーマはお控えください。
 - ・学生の単純作業への従事に主眼があり、十分な教育効果が見込めないもの。
 - ・街頭調査などのデータ収集に大きく偏り、課題解決のプロセスが計画に含まれていないもの。

採択されやすいテーマのためのヒント

- 各大学のHPで教員の研究領域について、十分な情報収集をお願いいたします。
(例： 学科・課程のHP、教員個人のHP、研究者データベース、大型研究プロジェクト、科学研究費データベース、共同研究一覧など)
- 過去に採択された卒業研究テーマ（10～12ページ）をご参照ください。
- テーマの設定については、学生が約1年間卒業研究として取り組むものであることをご考慮願います。
- 前年度不採択となったテーマは、これらの見直しいただいた上で、是非、再度応募くださいますよう、ご検討をお願いいたします。
- 卒業研究として取り組むため、大きい範囲でのテーマ設定ではなく、具体的なテーマ設定をよろしくお願いたします。



＜研究テーマを受け入れ可能な大学の専門領域＞

人文科学・社会科学・学際系 (教育、文化、経済、経営、法)	理・工・農林水産系	医・歯・薬・保健系
宮崎大学 (教育学部) * (地域資源創成学部) * 宮崎公立大学 (人文学部) 南九州大学 (人間発達学部)	宮崎産業経営大学 (法学部) (経営学部) 宮崎国際大学 (国際教養学部) (教育学部) 南九州大学 (環境園芸学部) * (健康栄養学部) * 都城工業高等専門学校 (機械工学科) (電気情報工学科) (物質工学科) (建築学科)	宮崎大学 (医学部) * 宮崎県立看護大学 (看護学部) * 九州医療科学大学 (社会福祉学部) (薬学部) (生命医科学部) (臨床心理学部)

* 関連分野の大学院でも研究テーマを募集しています。

＜研究テーマを受け入れ可能な大学の学科構成＞

大学	学部・大学院	学科・専攻科
宮崎大学	教育学部・大学院教育学研究科	領域は5ページを参照してください。
	医学部・大学院看護学研究科	看護学科
	工学部・大学院工学研究科	応用物質化学プログラム 土木環境工学プログラム 応用物理工学プログラム 電気電子工学プログラム 機械知能工学プログラム 情報通信工学プログラム 工学基礎教育センター
	農学部・大学院農学研究科	植物生産環境科学科 森林緑地環境科学科 応用生物科学科 海洋生物環境学科 畜産草地科学科 獣医学科
	地域資源創成学部・ 大学院地域資源創成学研究科	地域資源創成学科
宮崎県立看護大学	看護学部・大学院看護学研究科	看護学科
宮崎公立大学	人文学部	国際文化学科

大学	学部・大学院	学科・専攻科
南九州大学	環境園芸学部	環境園芸学科
	健康栄養学部	管理栄養学科 食品開発科学科
	人間発達学部	子ども教育学科
	大学院園芸学・食品科学研究科	
宮崎産業経営大学	法学部	法律学科
	経営学部	経営学科
宮崎国際大学	国際教養学部	比較文化学科
	教育学部	児童教育学科
九州医療科学大学	社会福祉学部	スポーツ健康福祉学科
	薬学部	薬学科 動物生命薬科学科
	生命医科学部	生命医科学科
	臨床心理学部	臨床心理学科
都城工業高等専門学校		機械工学科 電気情報工学科 物質工学科 建築学科
	(専攻科)	機械電気工学専攻 物質工学専攻 建築学専攻

<研究テーマを受け入れ可能な大学の研究分野>

宮崎大学

【分野】

人文、社会、芸術、文学、語学、心理、教育、保健体育、自然科学、物理、化学、情報、生命科学、工学、農学、食品、環境、家畜診療、看護、その他

◎ 教育学部・大学院教育学研究科 (<https://www.miyazaki-u.ac.jp/edu/>)

【ご提案いただく領域】

領域①：教育・心理・特別支援教育・教科教育

領域②：歴史・地理・国文学・欧米文学・日本語・英語

領域③：法律・経済・社会

領域④：生物・化学・物理・地学・環境・数学

領域⑤：音楽・美術・保健・体育・家庭・技術

※原則として、領域①については県内の幼稚園、小・中学校及び高等学校並びに県及び市町村の教育委員会からのご提案、領域②～⑤については県・市町村関係機関からのご提案に限らせていただきます。ただし、ご提案内容が公益的であると判断される場合は、この限りではありません。

◎ 医学部・大学院看護学研究科 (<http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/home/kango/>)

看護学科 (基礎看護学領域、成人・老年看護学領域、精神看護学領域、母性看護学・助産学領域、小児看護学領域、地域・在宅看護学領域)

※看護学科は、研究課題の発見から学生の主体的活動を支援しています。従って、卒業論文テーマのご提案は看護学的視点のものであり、学生のニーズと一致した場合のみとさせていただきます。

◎ 工学部・大学院工学研究科 (<https://www.miyazaki-u.ac.jp/tech/>)

・ 応用物質化学プログラム

環境保全に向けた物質循環を可能にする化学プロセス、光利用、燃料電池などのエネルギー変換、環境に調和した再生可能資源の利用、化学物質の機能化、汚染物質の除去機能性生体物質の生産、環境浄化やエネルギー生産への生物機能活用、生体触媒

・ 土木環境工学プログラム

橋梁、鋼構造、コンクリート、維持管理、地域防災力強化、地盤改良、地震・土砂災害対策、津波、水資源、河川氾濫、水環境、ごみ埋立地の環境保全、廃棄物処理、資源循環、生態系評価、砂浜環境の保全、交通計画

・ 応用物理工学プログラム

太陽電池などの半導体材料の開発に関する技術、放射線や太陽エネルギーの計測に関する技術。

・ 電気電子工学プログラム

太陽光発電の開発、熱電発電の開発、全固体電解質の開発、透明電極の開発、バイオマス発電の開発、放電プラズマの利用、電気絶縁材料の開発、非破壊検査、短波長光源の開発、無線電力伝送、電磁波を用いた波動の解析、動画像のデジタル処理など、電気エネルギーの発生、電子情報通信、及び電子回路に関する技術、電極触媒の開発、熱エネルギーの制御と変換。

・ 機械知能工学プログラム

自律移動ロボット、AI による豚の体重測定システム、人に優しい手持ち振動工具、装着箇所のずれを許容できる装着型ロボット、微細工具を用いた高精度加工、飼料タンク洗浄・遮熱塗装ロボット、ハイブリッドポリマーベアリング、人工股関節の生体力学解析、モーションキャプチャシステムによるスポーツ動作解析、ロコモティブシンドロームの定量評価、循環器系疾患解明のための血流解析、パーキンソン病の筋強剛測定装置、新生児身体測定システムに関する技術、気泡の生成と制御技術、複雑な流動場の制御に関する現象解明と最適化設計

・ 情報通信工学プログラム

情報セキュリティの研究や次世代の情報通信技術に関する研究、自然環境や生体内での現象のメカニズムの解明を目的とした、計測値とモデルに基づく解析や人工知能に関する研究、コンピュータとソフトウェアの開発支援や利活用に関する研究。

・ 工学基礎教育センター

応用数学、微分方程式、非線形偏微分方程式、力学系の分岐理論、数理生物学、原子物理、資源環境化学、原子核物理学、素粒子・原子核物理学、放射線物理学、アルゴリズム論、グラフ理論、測度論、複雑系科学、英語教育、地域研究(バヌアツ)、防災教育

※宮崎大学工学部・大学院工学研究科のホームページから各学科・研究科のサイトに進み、研究室及び教員に関する詳細を確認することができます。ここに掲載されている情報はその抜粋です。

◎ 農学部・大学院農学研究科 (<https://www.miyazaki-u.ac.jp/agr/>)

- ・植物生産環境科学科 (植物環境学、生産環境学)
- ・森林緑地環境科学科 (森林生態環境学、防災水利施設学、森林社会学、森林環境学、森林バイオマス科学、木本植物科学、砂防学、流域物質循環学、水資源管理学、緑地環境学、造林学、環境林学、生態緑化学、森林経済学、緑化環境工学、森林計画学、森林化学)
- ・応用生物科学科 (応用生物化学、微生物機能開発学、植物機能開発学、植物生産化学、食品栄養化学、資源利用化学)
- ・海洋生物環境科学科 (水域生物の分類・遺伝・生理・生態、水族の疾病、水域生物・環境の保全、資源利用・水産科学)
- ・畜産草地科学科 (動物遺伝育種学分野、動物生殖制御学分野、動物生理栄養学分野、動物環境管理学分野、草地生態システム学分野、環境資源学分野、飼料作物学分野、草類遺伝資源・育種学分野、牧場分野)
- ・獣医学科 (獣医解剖学、獣医生理学、獣医薬理学、獣医病理学、産業動物衛生学、獣医微生物学、獣医公衆衛生学、獣医外科学、獣医内科学、産業動物内科学、獣医臨床放射線学、産業動物臨床繁殖学、獣医機能生科学、獣医寄生虫病学)

◎ 地域資源創成学部・大学院地域資源創成学研究科 (<https://www.miyazaki-u.ac.jp/atrium/>)

地域資源創成学科

(研究情報) <https://www.miyazaki-u.ac.jp/atrium/research/>

宮崎県立看護大学

【分野】

看護 その他

◎ 看護学部 大学院看護学研究科、看護学科 (<https://www.mpu.ac.jp>)

- ・基礎看護分野、応用看護分野
- ・基礎看護、母性看護など

※ご提案いただく研究テーマについては、看護学的な視点に基づくもので、学生が主体的に取り組む研究テーマや研究スケジュールと合致するものに限らせていただきます。

宮崎公立大学

【分野】

「言語・文化」、「メディア・コミュニケーション」、「国際政治経済」に関する分野

◎ 人文学部・国際文化学科 (<https://www.miyazaki-mu.ac.jp/departement/faculty/>)

TOP > 学部・学科 > 教員一覧

南九州大学

【分野】

農学・園芸・造園・自然環境 保健 食品 教育 その他

◎ 環境園芸学部・大学院園芸学・食品科学研究科

[環境園芸学部 環境園芸学科] <https://www.nankyudai.ac.jp/gakubu/kankyoengei/>

[大学院 (園芸学専攻)] <https://www.nankyudai.ac.jp/gakubu/graduate/>

[教員紹介] <https://www.nankyudai.ac.jp/gakubu/teachers/>

◎ 健康栄養学部・大学院園芸学・食品科学研究科

[健康栄養学部 管理栄養学科] <https://www.nankyudai.ac.jp/gakubu/kanrieiyou/>

[健康栄養学部 食品開発科学科] <https://www.nankyudai.ac.jp/gakubu/syokuhinkenko/>

[大学院 (食品科学専攻)] <https://www.nankyudai.ac.jp/gakubu/graduate/>

[教員紹介] <https://www.nankyudai.ac.jp/gakubu/teachers/>

◎ 人間発達学部子ども教育学科

[人間発達学部・子ども教育学科] <https://www.nankyudai.ac.jp/gakubu/human/>

[教員紹介] <https://www.nankyudai.ac.jp/gakubu/teachers/>

宮崎産業経営大学

【分野】

法律 行政 経営 商学 経済 その他

◎ 法学部 (<http://www.miyasankei-u.ac.jp/faculty/law>)

◎ 経営学部 (<http://www.miyasankei-u.ac.jp/faculty/business>)

宮崎国際大学

【分野】

国際教養、比較文化、言語、教育、ビジネス、その他

◎ 国際教養学部・比較文化学科 (<https://www.miu.ac.jp/course/international/>)

教員紹介 (<https://www.miu.ac.jp/about/teacher/international/>)

◎ 教育学部・児童教育学科 (<https://www.miu.ac.jp/course/education/>)

教員紹介 (<https://www.miu.ac.jp/about/teacher/education/>)

九州医療科学大学

【分野】

医療 福祉 薬学 その他

◎ **社会福祉学部** (<https://www.phoenix.ac.jp/section/welfare>)

スポーツ健康福祉学科（スポーツ科学コース/ソーシャルワークコース/鍼灸健康コース/救急救命コース）

◎ **薬学部** (<https://www.phoenix.ac.jp/section/medicine>)

薬学科、動物生命薬科学科

◎ **生命医科学部** (<https://www.phoenix.ac.jp/section/life-medical>)

生命医科学科（臨床検査技師コース/臨床工学技士コース）

◎ **臨床心理学部** (<https://www.phoenix.ac.jp/section/clinical-psychology>)

臨床心理学科（心理・福祉コース/言語聴覚コース）

都城工業高等専門学校

【分野】

工学および農工連携分野 その他

◎ **機械工学科、電気情報工学科、物質工学科、建築学科**

◎ **機械電気工学専攻、物質工学専攻、建築学専攻**

全体ホームページ <https://www.miyakonojo-nct.ac.jp/>

研究者総覧 <https://www.miyakonojo-nct.ac.jp/guide/researcher/>

令和5年度 採択テーマ

No.	研究テーマ	提案者	教員の所属	教員
1	地域の子育て連携によるダイバーシティ&インクルージョンの実現	一般社団法人 宮崎青年会議所・地域子育て連携委員会	宮崎大学教育学部附属教育協働開発センター	竹内 元
2	本県県立高等学校における遠隔授業の効果検証と、遠隔授業の実施による高校魅力化に関する研究	県教育庁 高校教育課 学校教育計画担当	宮崎大学教育学部附属教育協働開発センター	小林博典
3	心身障がい児に対するリハビリの効果と2次の障がいの検証	宮崎県肢体不自由児・者父母の会連合会	宮崎大学教育学部研究科教職大学院障害児心理	戸ヶ崎 泰子
4	宮崎県の産業廃棄物資源の適正な有効利用戦略の提案	一般社団法人 宮崎県産業資源循環協会	宮崎大学工学部工学科土木環境工学プログラム	関戸 知雄
5	ハイパースペクトルカメラを活用した品質評価技術の開発及び高強度青色レーザーによるマンゴー軸腐病発生抑制技術の開発	南郡河農林振興局 地域支援課	宮崎大学工学部工学科応用物理工学プログラム	荒井 昌和
6	肢体不自由児及び病弱児に対するVRを活用した教育活動(校外学習)の開発	宮崎県教育庁特別支援教育課	宮崎大学工学部工学基礎教育センター	坂本 真人
7	特別支援学校と連携した軽度知的障がい者の農業分野における活躍の可能性	宮崎県教育庁特別支援教育課	宮崎大学農学部植物生産環境科学科	山本 直之
8	農業者における適切な労働力確保の課題	JA宮崎中央会 農業振興部	宮崎大学農学部植物生産環境科学科	山本 直之
9	道の駅における来訪者の行動分析と今後の課題	宮崎市道の駅田野総合案内施設	宮崎大学農学部植物生産環境科学科	山本 直之
10	サツマイモの機能性栄養成分の蓄積機構に関する研究	株式会社グリーンファームテクニカルシステムズ	宮崎大学農学部植物生産環境科学科	湯浅 高志
11	海藻由来肥料によるマメ類の生育改善効果に関する研究	株式会社グリーンファームテクニカルシステムズ	宮崎大学農学部植物生産環境科学科	湯浅 高志
12	四季成り性イチゴみやぎなつはるかに適した光環境条件の解明	宮崎県総合農業試験場土壌環境部	宮崎大学農学部植物生産環境科学科	霧村 雅昭
13	イチゴの健全育苗成育および養液栽培のための閉鎖型・養液栽培システムの検討	宮崎県総合農業試験場土壌環境部	宮崎大学農学部植物生産環境科学科	霧村 雅昭
14	ズッキーニの花粉管伸長を確認するための最適培地の検討	宮崎県総合農業試験場野菜部	宮崎大学農学部植物生産環境科学科	霧村 雅昭
15	綾ユネスコエコパークにおける生態系サービスの評価に関する研究	綾町ユネスコエコパーク推進室	宮崎大学農学部森林緑地環境科学科	光田 靖
16	延岡市内河川環境における外来魚類の生態について	延岡市市民環境部生活環境課	宮崎大学農学部海洋生物環境科学科	村瀬 敦宣
17	本県中山間地域におけるワーケーション受入の可能性とその方策について	宮崎県総合政策部中山間・地域政策課	宮崎大学地域資源創成学部地域社会	井上 果子
18	西米良村のトウガラシ栽培における県農試の育成品種を利用した問題解決策と、その利用方法の検討	総合農業試験場 生物工学部	南九州大学環境園芸学部環境園芸学科 健康栄養学部食品開発科学科	杉田 亘 矢野原 泰士
19	綾町産日向夏を利用した新規食品開発	綾町ユネスコエコパーク推進室	南九州大学健康栄養学部食品開発科学科	吉本 博明
20	綾ユネスコエコパークにおけるESDの推進に関する研究	綾町ユネスコエコパーク推進室	南九州大学人間発達学部子ども教育学科	遠藤 晃
21	自転車を活用した地域活性化に関する研究	宮崎県 県土整備部 道路保全課	宮崎産業経営 大学経営学部	日高 光宣
22	宮崎県綾町における地域観光と伝統工芸に関する研究	綾町総合政策課/ユネスコエコパーク推進室	宮崎国際大学国際教養学部比較文化学科	デボラ オチ
23	綾ユネスコエコパークにおける情報発信力向上のための提案	綾町総合政策課/ユネスコエコパーク推進室	宮崎国際大学国際教養学部比較文化学科	マーク ウォーターフィールド

令和6年度 採択テーマ

No.	研究テーマ	提案者	教員の所属	教員
1	ひなたGISと自治体標準オープンデータセットを活用した県民生活利便性向上への挑戦に関する研究	宮崎県総合政策部デジタル推進課	宮崎大学工学部工学科土木環境工学プログラム	嶋本 寛
2	宮崎県で発生する産業廃棄物資源のフロー解析と有効利用技術提案	一般社団法人 宮崎県産業資源循環協会	宮崎大学工学部工学科土木環境工学プログラム	関戸 知雄
3	ハイパスペクトルカメラを活用した品質評価技術の開発及び高強度青色レーザによるマンゴー軸腐病発生抑制技術の開発	南那珂農林振興局 地域支援課	宮崎大学工学部工学科応用物理工学プログラム	荒井 昌和
4	水の3要素、PH、アンモニア、亜硝酸のカメラによる色判別とデータ化	株式会社中村養鰯場	宮崎大学工学部工学科情報通信工学プログラム	ティティ ズイン
5	新しいサウランドスケープによる「美しい宮崎」の価値創造について	宮崎県都市計画課美しい宮崎づくり推進室	宮崎大学工学部工学科情報通信工学プログラム	織道 政裕
6	肢体不自由児及び病弱児に対するVR を活用した教育活動(校外学習)の開発	宮崎県教育庁特別支援教育課	宮崎大学工学部工学基礎教育センター	坂本 真人
7	宮崎県産スイートピー香り成分の分析と抽出法の確立	中尾園芸	宮崎大学農学部植物生産環境科学科	稲葉 靖子
8	四季成り性イチゴ「みやぎなつはるか」に適した光環境条件の解明	宮崎県総合農業試験場 土壌環境部	宮崎大学農学部植物生産環境科学科	霧村 雅昭
9	イチゴの健全育苗成および養液栽培のための閉鎖型・養液栽培システムの検討	宮崎県総合農業試験場 土壌環境部	宮崎大学農学部植物生産環境科学科	霧村 雅昭
10	ズッキーニの雄花の形質及びサンプリング時間が花粉稔性に及ぼす影響	宮崎県総合農業試験場 野菜部	宮崎大学農学部植物生産環境科学科	霧村 雅昭
11	カンキツのカンキツトリステザウイリス(CTV)に関する研究	宮崎県総合農業試験場 果樹部	宮崎大学農学部植物生産環境科学科	竹下 稔
12	ダイズの機能性アミノ酸含量の向上に関する研究	株式会社グリーンファームテックニカルシステムズ	宮崎大学農学部植物生産環境科学科	湯浅 高志
13	海藻と生長調節物質によるマメ類の生育と環境ストレス耐性向上に関する研究	株式会社グリーンファームテックニカルシステムズ	宮崎大学農学部植物生産環境科学科	湯浅 高志
14	矯正施設等における農福連携推進のための課題	村田農園・園主	宮崎大学農学部植物生産環境科学科	山本 直之
15	農産物直売所における来訪者の行動分析と今後の課題	宮崎市田野物産センターみちぐさ(指定管理者:田中漬物)	宮崎大学農学部植物生産環境科学科	山本 直之
16	特別支援学校と連携した知的障がい者の農業分野における活躍の可能性	宮崎県教育庁特別支援教育課	宮崎大学農学部植物生産環境科学科	山本 直之
17	河川流域における環境の変化と下流部に対する影響の関連性に係る研究	高鍋町農業政策課 農政企画係	宮崎大学農学部森林緑地環境科学科	篠原 慶規
18	延岡市内河川環境評価のための生物指標としての甲殻類相	延岡市 市民環境部 生活環境課・主事	宮崎大学農学部海洋生物環境科学科	村瀬 敦宣
19	綾ユネスコエコパークにおける森林性哺乳類・鳥類の行動や生態の見える化	綾町ユネスコエコパーク推進室	宮崎大学農学部畜産草地科学科	坂本 信介
20	昆虫食の可能性	株式会社宮防 新規事業部	南九州大学環境園芸学部環境園芸学科	新谷 喜紀
21	多様性や生きざらを受け止めるサードプレイスとしての「美しい宮崎づくり」	宮崎県都市計画課美しい宮崎づくり推進室	南九州大学環境園芸学部環境園芸学科	牧田 直子
22	「辛いピーマン」の利用方法の検討と地域振興	宮崎県総合農業試験場 生物工学部	南九州大学健康栄養学部食品開発科学科	矢野原 泰士
23	綾ユネスコエコパークにおける情報発信効果の向上	綾町ユネスコエコパーク推進室	宮崎国際大学国際教養学部 比較文化学科	デボラ オチ

令和7年度 採択テーマ

No	研究テーマ	提案者	教員の所属	教員
1	ワイヤレス給電システムに関する研究	九州電力送配電株式会社	宮崎大学	穂高 一条
2	林業現場における通信エリア圏外の緊急連絡体制整備について	耳川広域森林組合	宮崎大学	油田 健太郎
3	宮崎県内の地質におけるN値と地盤定数の相関性に関する研究	太陽技術コンサルタント株式会社	宮崎大学	福林 良典
4	デジタルツインを活用した未来型キャンパスマネジメントへの挑戦	永野建設株式会社	宮崎大学	横道 政裕
5	ロコモ測定椅子 分解軽量型タイプの設計速度分析	吉玉精鋭株式会社	宮崎大学	鄧 鋼
6	教育支援機器(ICT)を活用したコミュニケーションの可能性	宮崎県肢体不自由児者父母の会連合会	宮崎大学	戸々崎 泰子
7	「地盤リスクマネージメント」手法についての一考察	株式会社ジョセンターエム	宮崎大学	末次 大輔
8	施設園芸ハウス内での熱電線と被覆材を活用した効率的な栽培方法の検証	九州電力株式会社 宮崎支店	宮崎大学	霧村 雅昭
9	UAVから空撮した河床画像の自動判別に基づく、耳川西郷ダム通砂による河川環境変化に関する研究	九州電力株式会社 宮崎支店	宮崎大学	入江 光輝
10	土呂久公書に関連した研究に基づく児童を対象とした調べ学習習用資料の作成	宮崎県	宮崎国際大学	坂倉 真衣
11	オープンデータの活用推進について オープンデータを活用した宮崎県の課題抽出	宮崎県	宮崎大学	嶋本 寛
12	多様性や生きづらさを受け止めるサードプレイスとしての「美しい宮崎づくり」	宮崎県	南九州大学	牧田 直子
13	延岡市内陸水環境における甲殻類の分布状況について	延岡市	宮崎大学	村瀬 敦宣
14	綾コネスコエコパークにおける森林性哺乳類・鳥類の行動や生態の見える化	綾町	宮崎大学	坂本 信介
15	綾コネスコエコパークにおける情報発信及び人材育成のための提案	綾町	宮崎国際大学	オチ デボラ
16	炭素繊維補強樹脂(Carbon Fiber Reinforced Plastic:CFRP)を用いたダム洪水吐ゲートの補強効果(分析・評価)に関する研究	九州電力株式会社 宮崎支店	宮崎大学	森田 千尋
17	物流と倉庫作業の効率化による地球温暖化防止(CO2削減)と地域貢献モデルの構築	株式会社ドリームプロッサム	都城工業高等専門学校	藤田 健太郎
18	持続可能な地域団体(自治会)の形成について	宮崎市役所	宮崎大学	桑野 斉
19	ハイバースペクトルイメージングによる「サツマイモ基腐病」及び「マンゴー軸腐れ病」の早期検出に関する研究	宮崎県総合農業試験場	宮崎大学	荒井 昌和
20	四季成り性イチゴ「みやききなつはるか」に適した光環境条件の解明	宮崎県総合農業試験場	宮崎大学	霧村 雅昭
21	イチゴの健全苗育成および養液栽培のための閉鎖型・養液栽培システムの検討	宮崎県総合農業試験場	宮崎大学	霧村 雅昭
22	「辛いピーマン」を用いた料理・加工品開発と試食アンケート調査	宮崎県総合農業試験場	南九州大学	矢野原 泰士
23	カンキツのカンキツノリステザウイルス(CTV)に関する研究	宮崎県総合農業試験場	宮崎大学	竹下 稔
24	神社前の表参道商店街で食べ歩きができるテイクアウト食品の開発	一般社団法人いわとむら	南九州大学	矢野原 泰士
25	宮崎県で発生する処理困難廃棄物資源のフロー・解析と最適化による有効利用方策提案	一般社団法人 宮崎県産業資源循環協会	宮崎大学	関戸 知雄
26	海藻肥料と生長調節物質によるマメ類の生育と環境ストレス応答に関する研究	株式会社グリーンファームテックニカルシステムズ	宮崎大学	湯浅 高志
27	日本稲とアフリカ稲のアルミニウム耐性の向上に関する研究	株式会社グリーンファームテックニカルシステムズ	宮崎大学	湯浅 高志
28	保存花粉を用いた人工交配がズッキーニの品質に及ぼす影響	宮崎県総合農業試験場	宮崎大学	霧村 雅昭
29	特定外来生物の生態・防除等について	宮崎県 県土整備部 河川課	南九州大学	山口 健一
30	矯正施設等における農作業が再犯防止に与える効果	村田農園	宮崎大学	山本 直之
31	農産物直売所における来訪者の行動分析と今後の課題	宮崎市田野物産センターみちくき	宮崎大学	山本 直之